



**もっと
ききたい
みんなの
思い**

**神戸の未来のまちづくり 300 人会議
開催結果**

平成 26 年 9 月 16 日
神戸市住宅都市局計画部計画課

1. 実施概要

(1) 概要

開催の目的

将来ビジョンの戦略(何を強みとして推し進めていくか)について、「未来の姿」検討委員会で議論していただくことになっているが、委員会とは別に、より多くの市民と一緒に神戸の未来について考える第1歩として、カフェで気軽に話すようにお互いの意見に耳を傾けることができる対話の場をつくりだし、神戸の魅力や未来について自由に語り合うイベントを開催し、闊達な対話の中で将来ビジョンの戦略に対する意見をいただく。

開催内容

ワールドカフェ形式を採用し、参加者全員が気軽に意見を出し合い、神戸に対する思いを語り合ってください。語り合いの最後にみなさんそれぞれが想う『神戸の未来にとって最も大切にしたいもの』を1つ導き出し、その思いを皆さんで共有する。

開催日

2014年8月24日(日)13:00～16:30(開場 12:15)

開催場所

ホテルクラウンパレス神戸内
THE MARCUS SQUARE KOBE ザ ボールルーム

実施主体

株式会社神戸新聞社と神戸市の共催

参加人数

327人

参加資格

小学生以上

参加費

無料

申込み方法

郵送・FAX・Eメール・WEB

ゲストスピーカー

大久保かれんさん / シジマルルさん / 井筒大輔さん

◆「ワールドカフェ形式」とは・・・

「知識や知恵は、機能的な会議室の中で生まれるのではなく、人々がオープンに会話をし、自由にネットワークを築くことのできる『カフェ』のような空間でこそ創発される」という考えに基づいた話し合いの手法です。

カフェにいる時のようになりラックスした雰囲気の中で自由楽しく話し、また、メンバーを変えながら小グループで話し合いを続けることにより、あたかも参加者全員で話し合っているような効果が得られる会話の方法です。恥ずかしがり屋で初対面の人とはすぐには話せないような人でも、気持ちよく話していただけます。



(2) ゲストプロフィール



ラジオDJ
大久保かれんさん

1968年12月26日、神戸生まれ。6歳～10歳までアメリカニューヨークで暮らし、帰国後は横浜へ。

12歳で神戸に戻る。92年4月に神戸の Kiss-FM で DJ デビュー。その後、サンテレビや朝日放送などのテレビ番組も担当し、現在のレギュラーは FM COCOLO「FRIDAY AFTERNOON DELIGHT」「SATURDAY AFTERNOON DELIGHT」(金曜、土曜共に14～18時)。2014年4月よりグラヴィティ・ヨガのインストラクターとしても、神戸を中心に活動中。



ヴィッセル神戸 GKコーチ
シジマルさん

ブラジルサンパウロ州出身。1993年に清水エスパルスのゴールキーパーコーチとして来日後、現役復帰しレギュラーとして活躍。同年のシーズンに Jリーグの連続無失点記録731分を樹立。現役引退後、静岡県西部1部リーグ VOLARE FC(現・ヴォラレ FC 浜松)の監督、柏レイソルのゴールキーパーコーチなどを経て、2012年からヴィッセル神戸のゴールキーパーコーチに就任。



イズズベーカリー製造部長
井筒大輔さん

神戸を代表する名店「イズズベーカリー」。大学卒業後、「辻製パン技術専門学校(現エコール辻製パンマスターカレッジ)」で製パン技術を学ぶ。その後「株式会社ドンク」で9年間の修行を経て、実家の「イズズベーカリー」に入社。取締役製造部長を務める。2013年度の「パングランプリ兵庫・ドライフルーツを使用した食事パン部門」で、みごとグランプリを受賞した。



(3) プログラム

12:15 ◆ 開場／受付開始



13:00 ◆ 開会／株式会社神戸新聞社 社長あいさつ



13:20 ◆ トークセッション



テーマ:「こういうのがあるから神戸っていいな～
と思った体験や思い出」

パネリスト: 大久保かれんさん

シジマルさん

井筒大輔さん

小尾絵生さん (㈱神戸新聞社 女性記者)

グラフィッカー: 中野久美子さん

13:40 ◆ ワールドカフェ



第1ラウンド(25分)

<テーマ>

「あなたにとって神戸のまちの良さはなんですか？」

↓ 席替え

第2ラウンド(25分)

<テーマ>

「あなたにとって神戸のまちの良さはなんですか？」

↓ 席替え

《休憩》 (15分)

↓

第3ラウンド(25分)

<テーマ>

「神戸の未来にとって最も大切にしたい
神戸のまちの良さって何ですか？」

↓

全体共有・まとめカード作成

16:30 ◆ 閉会／市長あいさつ



2. 会議内容

(1) 主催者あいさつ (株式会社神戸新聞社 代表取締役社長 高士 薫)



「夢なんて見たって実現せえへんで」という人がいらっしゃいます。実は反対。実現するのは夢だけです。今日は皆さんに神戸のまちづくりの主役として、将来の神戸に向けて宝物は何か、どういうまちにしていってほしいか、ということ存分に議論をして、意見を発表して頂けたらと思います。

さあ。それではいよいよワールドカフェということで、将来に向けての話を始めてまいります。

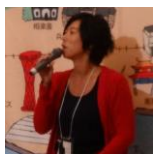


(2) 将来ビジョンの概要説明

◆ 神戸市役所の取り組みについての説明

神戸市より①神戸の都心の未来の姿「将来ビジョン」の策定、②三宮周辺地区の「再整備基本構想」の2点についての説明がなされた。

(3) トークセッション



大久保さん

中学・高校では、今考えると本当に素晴らしい自然の中で勉強させていただきました。ちょっと、坂道を下っていくとすぐ近くにまちがあって、帰り道はおしゃれなカフェでお茶を飲んだり、ショッピングをしたりという、まちと自然がすごく近いところにあるのが神戸の魅力だと思います。



シジマールさん

私たちが1年前に引っ越してきたとき、実は1週間ほどでご近所付き合いが始まりました。最初から親しみをもって接して頂いたことは外国人として新しい土地で生活をスタートする際にはとても助かりました。こうした神戸市民からの愛情を、スポーツを通じて神戸市民の皆様に戻って行きたいです。



井筒さん

神戸市はパンの消費量、購入額が日本一。他の地域と違って、特に神戸で売られているのはハード系といわれるシンプルなパン。水と粉と塩とイーストという単純な4つの材料からつくられるものなので、その店の技術がもろにでてしまう。神戸の皆さんはグルメな方が非常に多くおられるので、そういった方から認められるおいしいパン屋さんが非常に多い。それが私にとって神戸のいいところです。



小尾さん
㈱神戸新聞社
女性記者

私が神戸市にあってよかったと思うのは、異文化が当たり前にある空間です。北野だと聞きなれない宗教の施設がいくつもあって、そういったバックグラウンドを持った方がたくさん住んでいるということですし、元町には華僑の方がたくさん住んでおられます。異文化がごく自然に交わっていてすごく居心地がいい空間なので、色んな人が入ってきやすいのかなと思います。



(4) ワールドカフェ

◆ ファシリテーターの紹介



ファシリテーター 岡本健さん
皆さんの対話を促進していただきました。

◆ 進行方法の説明

第1ラウンド (25分)

入場時に各自が自由に選んだテーブル(5人)での話し合い
<テーマ>
「あなたにとって神戸のまちの良さはなんですか？」



第2ラウンド (25分)

テーブルオーナー1人を残して他4人はテーブルを移動して、第1ラウンドでの意見を踏まえた話し合い
<テーマ>
「あなたにとって神戸のまちの良さはなんですか？」



第3ラウンド (25分)

第1ラウンドと同じテーブルに戻って、第1・2ラウンドでの意見を踏まえた話し合い
<テーマ>
「神戸の未来にとって最も大切にしたい
神戸のまちの良さって何ですか？」



全体共有 (マイクセッション)

計3ラウンドの意見を踏まえて、いくつかのテーブル(14人)における意見発表と共有



まとめカード記入 (セルフワーク・バスセッション)

約2分間、各自が本日の内容を振り返る時間を設けた後、「神戸の未来にとって最も大切なもの」を1つ、まとめカードに記入。その内容について、2人1組となって意見交流と共有



◆ マイクセッション



テーブルの議論の中では、神戸の未来にとって重要なことは、「交通の利便性をさらに向上させること」と「神戸らしさが一つにまとまらないこと」の2点が主に挙げられた。



神戸はブランドがあり、いいトコロ。しかし神戸と言ったら「コレ」というものがない。神戸と言ったら国際都市で素晴らしいトコロだというふうにしてほしい。



神戸は風通しのいい街なのだから、神戸らしさを出すことに力を入れるのではなく、交流型のまちを売り物にするべき。また、神戸は時代の変化に伴い欠点を補って、未来を切り開いてきた街であるということが重要になる。最後に、三ノ宮への一極集中だけでなく、多極分散も考えて、バランスのとれた開発をしてほしい。



神戸はいいトコロばかりじゃない！神戸の残念な点は、「賑わっているが落ち着きがない」、「賑わっている場所が集中している」、「これといった目玉がない」など。レトロな街並みやB級グルメ、露店などを活用・導入して、お客さんの足を動かすことが必要。



神戸は健康都市となるべき。キーワードは観光で心を健康にすること、医療で身体を元気にすること。観光と医療を支える神戸市民の親切な心を大事にして頂きたい。



神戸のいいトコロの本質をまず我々が知らないとして上手に説明できない。神戸を好きな人が神戸のことをもっともっと知ために、神戸人による神戸人のためのツアーをやってみては？



神戸にはたくさんの観光資源が眠っているが、それを活かしきれていない。そういった魅力を、観光客を呼び込むツールとしてほしい。それを活かすための仕組みを神戸に関わる人全体で考えていかななくてはならない。



外国の方にも大勢来て頂きたい。そのために若い人には英語を勉強して、外国の方を案内して頂きたい。しかし街が汚いので、「神戸は日本一、いや世界一綺麗な街ですよ」と言えるように市民も声を上げる必要がありますし、高齢者をボランティアとして使って頂きたい。



神戸の良さとして、お菓子、お料理、スイーツ、おしゃれが挙げられています。こういったソフト面を押し出しているかとして女性の力があると思います。女性やシングルマザーが住みやすい街を目指してほしい。



神戸のイメージを支えているのは女性が創りだした文化。女性が住みたいまち、滞在しやすいまち、旅行してみたいまち等も目指すべき方向性の一つ。女性の発言力をこのまちから大きくしていく。行政の方から、女性が発言しやすい雰囲気を作って頂きたい。



みんながそれぞれの「神戸」を持っている。神戸市、各区も色々な取り組みをやっている。神戸のあふれている情報をインデックス化してみては？



神戸空港を活用し、海外に開けた神戸を目指してほしい。その玄関口として神戸空港がある。また、神戸空港を単なる人の移動の場所ではなく、物流の基地に。



きれいな街をつづけてほしいと思いました。人が集まる場所にはごみがいっぱい落ちているので、一人一人が努力して、ごみはゴミ箱に捨てるのが大切だと思いました。



大小さまざまな神戸ならではの自信や自慢を一つにして神戸の世界を、世界にアピールすればいいと思います。人とまちと自然が協力すれば、世界にいいPRができると思いました。



◆ 結果



◆ グラフィックナー：中野久美子さんの作品（左：トークセッション、右：マイクセッション）



◆ 神戸市 久元市長あいさつ



神戸は本当に素晴らしい街ですが、「もうちょっとこうしたら、もっとよくなる」というアイデアがたくさんあると思います。そういうアイデアを今日は皆さんから寄せて頂いたと思います。

すぐにこれと同じカフェを実現するのは無理かもしれませんが、また少し時間を置いて開催しましたら、皆さん参加してくれますか？

私たちも皆さんからの意見が言いっぱなしにならないように、少しずつでも神戸市政の中に取り入れて、いい行政を私たちも職員一同力を合わせてがんばっていこうと思いますので、皆さんよろしくお願い致します。

今日は日曜日の中お越しいただき本当にありがとうございました。



3. 会議結果 ～神戸の未来にとって最も大切なものとは～

◆ まとめカード (抜粋)

神戸の未来にとって最も大切なもの

きれいな町を
つつけて
ほしい!!

の

雇用の場と確保
多くの若者が住み
働ける環境を造ること

神戸の未来にとって最も大切なもの

住む人の
満足度
良質なライフスタイル

の未来にとって最も大切なもの


今あるものを生かし
神戸の魅力を咲き
こみ。ブランド力を強める、

神戸の未来にとって最も大切なもの

子育てしやすい
まちづくり

神戸の未来にとって最も大切なもの

こわしたら自然はつくれない
から、自然を大切にする
こと。



神戸の未来にとって最も大切なもの

- 女性力をもっと有効に!
- PRと継続の強化!
- いろは色がまじわらないけど
調和している町

神戸の未来にとって最も大切なもの

ひとりがまとまらない良さ
を「神戸出身者」が
胸をはることで、
時代の変化の中で市上おこす

神戸の未来にとって最も大切なもの

まざらない 個々 が
集まってできる、
神戸独自の **雰囲気**

神戸の未来にとって最も大切なもの

神戸のよさ(海と山、ファッション
食べ物、温泉...)をわかりやすく
使えやすい交通網でつないで
一体的な取組みアピール!

神戸の未来にとって最も大切なもの

程良の都会

- 山や海に囲まれ、すばい
- 夜景、異国情緒、歴史文化
- 衣食住遊働
- 人口150万人・交通網

神戸の未来にとって最も大切なもの

回遊性の向上・
オーパニスペースの整備
による人が来やす
き街へ

神戸の未来にとって最も大切なもの

自然環境と
居住環境と
調和した三宮拠点
の産商・魅力アップ

神戸の未来にとって最も大切なもの

「神戸」に住む人が
お互いを認め合う。

神戸の未来にとって最も大切なもの

豊富な資源、
それをつなぐ「人の力」
神戸の

神戸の未来にとって最も大切なもの

レトロな建物を
散歩する国際的な
心を持った地元の
人々

神戸の未来にとって最も大切なもの

人を人として
成長させる
空気

神戸の未来にとって最も大切なもの

未来をつくるのは人。明日がある35へ
1.17以降 20年近く(山崎)小中学校に
災害・防災教育を行ってきた。
他地域の子どもたちと進んだ教育を
こころも続け命と年々大切。災害に
強いまちづくりを実現してほしい。



神戸の未来にとって最も大切なもの

多文化と共生して
神戸っ子の
温かい心!!

神戸の未来にとって最も大切なもの

上質な魅力コンテンツを
本気でPRする

神戸の未来にとって最も大切なもの

神戸～新神戸という都市部
だけにフォーカスするのではなく、
海や山という自然と共存する
まちづくりを進め、発信すること!

神戸の未来にとって最も大切なもの

オーフン 「オーフン」が「オーフン」
うなげると発信する 「オーフン」が「オーフン」

神戸の未来にとって最も大切なもの

異文化コミュニケーションと情報発信

神戸の未来にとって最も大切なもの

神戸のよさ(海や山, ファッション
食やもの, 温泉...)をわかりやすく
使いやすい交通網でつなげて
一体的な取組みをアピール!

神戸の未来にとって最も大切なもの

神戸が誇る魅力を
わかりやすく
INDEXイニシャル

神戸の未来にとって最も大切なもの

健康都市を醸成
観光...心を元気に
医療...身体を元気に
これから元々神戸市民の
心を育てる

神戸の未来にとって最も大切なもの

流行を追いかけない
安定感があるからこそ
全くと受け入れる
風通しの良さ!

神戸の未来にとって最も大切なもの

他の都市にはない
オジナルの文化や特長が
人々が喜ぶ
豊かなまちの雰囲気と情緒

神戸の未来にとって最も大切なもの

上質な暮らし
神戸らしさ

神戸の未来にとって最も大切なもの

<挑戦し続ける>
幕末の南港～近代化～
港湾都市～戦後復興～
都市開発～(電線)～医療産業～
と常に進取の精神を保持し続ける

神戸の未来にとって最も大切なもの

高齢化 低所得時代の
新しい型の
まちづくりを
他に先かかち実行する

神戸の未来にとって最も大切なもの

人、物、やさしい心を育み
をたのしくみ!!
一人一人が自覚して自覚する

神戸の未来にとって最も大切なもの

震災経験を
生かした教育
神戸人の笑顔

神戸の未来にとって最も大切なもの

色々な良い点を
ストーリーでつなげ
て行く街づくりが
出来ること

神戸の未来にとって最も大切なもの

神戸市民が神戸の街を誇り、誇りが持てること
↑そのために
人々のコミュニケーションが大切
暮らしやすさ
↑そのための手段として
交通網の整備、都市部の再開発などがある
において、まずは人だと思っています!!

神戸の未来にとって最も大切なもの

「神戸らしさ」の継承と
「新しい文化」の育む
環境の提供



◆ 皆さんから寄せられた意見（抜粋）

カテゴリ	神戸の未来にとって最も大切なもの
貿易港・都市港湾 表通り・裏通り	自然と港 神戸を歩けばズレに出会う。
マナーの良さ	「町をキレイにする」町がきれいだと神戸市民の心もきれいになると思うのでポイ捨てなどをせず、自分から清掃していくようにすれば神戸は輝く場所になる。 きれいな町をつづけてほしい。
質が高い住環境	子育てしやすい町づくり 東京・大阪ではない神戸らしいちょうどよい大きさのくらしやすいまちを大切につくっていくこと。 住む人（神戸市民）が誇りに思える街であること。美しさ、住み易さ、便利さ、尺度は様々だけど、新しさよりも今ある財産（資源）をよりよくしていく考え、取り組み 神戸の生活が幸せであることを発信。 住んでいる人たちの日常生活の文化を大切にすると五感に心地良い環境。どこに行っても「同じ」はいらない。
住みやすい、生活しやすい	「住みたい街」としての魅力を高めていくこと。ブランドを活かし、暮らしの拠点となるように。 魅力的な生活文化（市民がおしゃれな生活を楽しむ） 外部の人と地元の人との交流・接点から、新しい文化と居心地よい空間を生み出し続ける場であってほしい。 若い人が住み良い町に。 たくさんさんの顔を持つ神戸で自分らしさを見つけられる街であってほしい。 住みやすい街を目指す。医療、温泉、海、山等の資源を最大限に活用する。
ブランドイメージ	神戸ブランドを世界にアピール。 今まで培ってきたおしゃれ、洗練されたというよいイメージをのぼして行ってほしい。 神戸の人々には魅力ある神戸を守り続けたいという力強さを感じる。“神戸”というブランドを持つ誇りと活力を大切にすべき！ 神戸のブランド力に気づく機会を増やす。子供や若い世代に気づいてもらい大事にしてもらうこと。 控え目でええカッコいいそんな街になればいい!! ブランド力を磨く、守る。 皆が思う神戸の良いイメージを守り続けていくような街づくり。 すべての人にとって、神戸でしか見られないもの／魅力、神戸らしさ（オリジナリティ）の発信発見。 今あるもの活かし神戸のエッセンスを吹きこみ、ブランド力を強める。
海と山と街が近い	海と山。 自然と融合した街並みをさらに活かした街づくりに努める。六甲山、ベイエリアの活性化。 山・まち・海を活かしたまちづくり（シャトル便：山⇄まち⇄海）。 海と山と風の豊かな街。大都市神戸、大自然神戸。交通網で全てがつながる街。 海と山の自然を守る。街と自然を一体化＝風を感じる。公園都市、いこいの都市にする。 便利さと自然の豊かさを兼ね備えている街である神戸の特徴を守る。 神戸ならではの街並の景観創設。山、海に近い。
地場産業	地場産業！清酒、真珠、アパレルなど、地元の産業、企業の発展をサポートしていく!! 新しいモノを作るのではなく、従来のモノを活かし、発信していくコト!!
食の美味しさ	ファッションや食などいまある魅力を融合しましょう。 いろいろな色がまじわらないけど調和している町。 ひとつにまとまらない良さ。
個性豊かな地区が点在	個性ある各地のコンパクトな街並み。 人それぞれの「神戸」がある。それぞれの個性守り、自然と調和させて魅力活かすこと。 まざらない個々が集まってできる。神戸独自の雰囲気。 「エリアごとの多様性」均一なまちづくりでなく特徴のある資源を大事にしていく。
豊富な観光資源	海山を活かした観光資源。これらを見てもらうためのPR（インフォメーションセンター、インデックス化）。気軽に回っていただけるような交通網。市民の人たちにもっと知っていただき後々口コミで広がっていくように。貪欲にPRしていく人柄。 既存の観光施設等をわかりやすく案内した看板、移動が一目でわかる地図等の整備。 神戸の良さ（海と山、ファッション、食べ物、温泉）をわかりやすく、使いやすい交通網でつないで一体的な取り組みをアピール。 観光ICの細分化し各地区の特性をはっきりさせてアピールする。
パリエーションの豊かさ	夜景、異国情緒、歴史、文化。衣食住遊働。 多種多様な文化を受け入れている所、今後それをPR。 国際色、多様性、先端性、自然と美しい街を活かすこと。
コンパクトなまち	徒歩圏という強みを生かし、都心部の（再）開発を行う事と神戸というくらいだけでないPR（とその力）。 路面電車の復活（シティループ廃止、その路線を電車化）。 コンパクトな都市、将来の人口減社会に向けて。 市電の復活（一部）海側ライン、山側ライン。 回遊性の向上、オープンスペースの整備による人が来やすく、楽しみやすい街へ。 わかりやすさ（まちのめざす方向、地理的なこと…）。 若者にも年寄りにも弱者にも親切に。



カテゴリ	神戸の未来にとって最も大切なもの
交通の便がよい	良い物(観光資源)は多く点在している。それをつなぐハード(交通手段)とソフト(情報発信や情報のインデックス化)の充実が必要と思う。
	各地に動ける交通動線をより利便性のあるものにしましょう。
	昔は市電が良かった(神戸に60年)。
	アクセス、LR丁に限らず自転車等。そのために周辺に大型P。
	交通手段。南北…新神戸駅と神戸空港をポートライナーで繋ぐ。東西…高速湾岸線を西へ延ばす。三宮に交通センターを充実させ東西南北向のバス網等を整備。神戸空港の活性化。
	良い所がたくさんあるので、それをつなぐアクセスが欲しい。 交通の整理、充実すること。
坂のあるまち	新神戸駅-三宮-居留地の拠点性を高める。三宮の中心性を強化。市内の観光スポットのアクセスを改善してPRを強化する(特に南北移動)。
	坂が多い(克服)。バス路線を拡大。
住民の多様性	坂を少しでもお年寄りの人が楽になるように交通をもっと便利にする(上と下の行き来)。
	海外の人が多く、よその人にやさしいところが良い所→各国の外国人コミュニティと日本人の文化を融合させて新しい文化をつくる。クリエイティブな街。外から来る人がますます来なくなる開かれた街。
	適用力(多様性)。
	いろんなこと、ものを受け入れる都市であること、街であり続けること。
進取の気性	「神戸」に住む人がお互いを認め合う。
	女性パワーを活かし、子供(育てやすい、保育所、学校)と自然(地産地消、再生エネルギー)を大切に。
	(挑戦し続ける)幕末の開港～近代化～港湾都市～戦後復興～都市開発～(震災)～医療産業～と常に進取の精神を保持し今日がある。
	新しい物や考え方を取り入れ、国際性豊かな文化を継承することが重要である。
	「考えられるひとづくり」(市民・行政共に)。
	温故知新。
	「自然体で変化を受け入れる風土」(神戸人の強み)。
	チャレンジ精神。
防災力	イノベーターの創出。
	人を大人に成長させる空気。
	「神戸らしさ」の維持と「新しい文化」のうまれる環境の提供。
	津波に負けない海。土砂流に負けない山。
	95年1月17日以降の不屈の精神。
	災害がおきてもまた元の町にもどす力。
地元愛	震災経験を生かした教育、神戸人の笑顔。
	防災の観点から三宮の駅前に広場を拡張するべきだと思います。
	みんながそれぞれ想う神戸の「大好き」が通じ合えばいいと思います。
	神戸を愛する市民の力、外から神戸を訪れる方を温かく迎えるおもてなしの心。人間味のあるヒューマンタッチの街が神戸の未来にとっての財産。
	子供が神戸が元々保有するポテンシャルを理解し、住みやすく誇れる街になること。
情報発信&コミュニケーション	神戸を愛すること。
	神戸市民がもっと神戸のことを知り、もっと好きになる事。
	神戸を誇れる気持ち。
	KOBEの魅力のPRをもっとしてください。旅してよし、住んでよし、夢の街。
	コミュニケーションカ<まちとしての>。
	区(まち)と区(まち)をつなげるものが必要!
医療都市	人の交流。
	声を出そう”神戸ってええとこやで”。
	神戸に住んでいるみんなが大好きな神戸のことをもっと知って、みんなに積極的にその良さを広めること。
	神戸が誇れる魅力を分かりやすくINDEX化しよう。
「神戸らしさ」をまとめて表現できるコンセプトを創ること。	
健康都市としての醸成。観光:心を元気に。医療:身体を元気に。これらを支える神戸市民の心を育てる。	
世代を越えて全員が元気になる街(観光、医療)。	

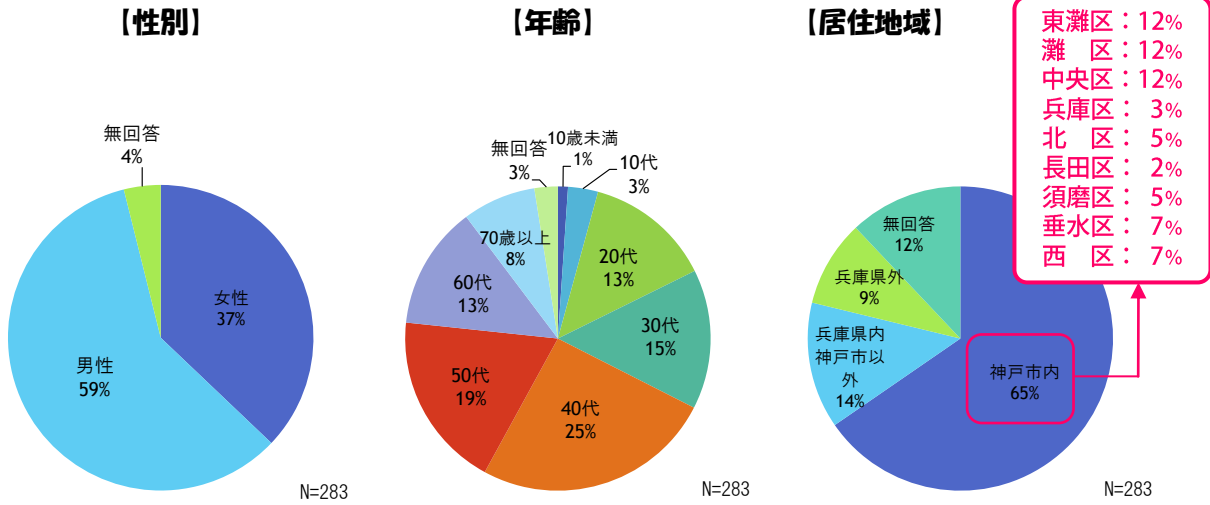


皆さんから頂いた意見を踏まえ、将来ビジョン策定に向けた方向性を整理しました。
 参考資料(URL:<http://www.city.kobe.lg.jp/kobetoshin/300ninkaigi>)
 をご覧ください。

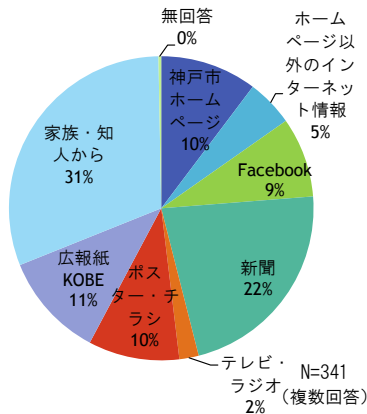


4. 参加者アンケート結果

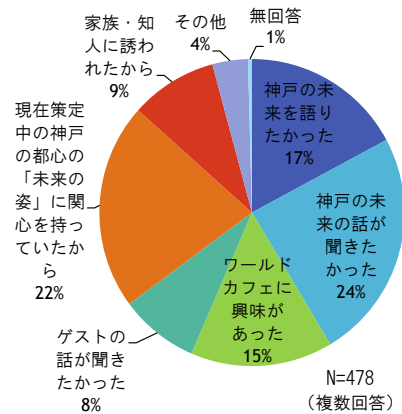
Q1 ご自身について



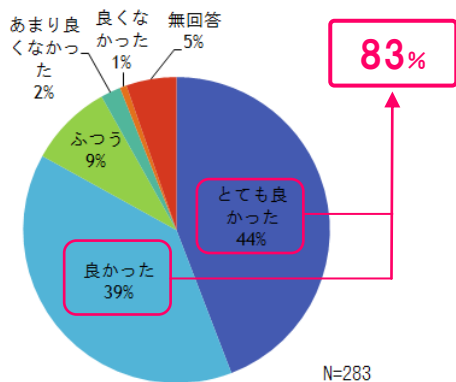
Q2 「もっとききたいみんなの想い～神戸の未来のまちづくり 300 人会議～」のイベントのことを何で知りましたか？ (複数回答可)



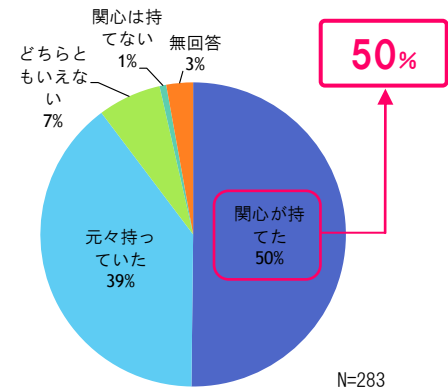
Q3 このイベントになぜ参加したいと思いましたか？ (複数回答可)



Q4 このイベントに参加してみてもいいかでしたか？

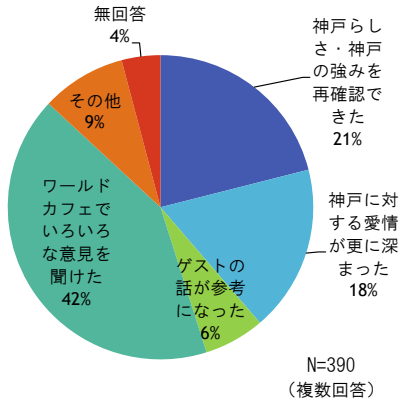


Q5 このイベントに参加して、神戸の将来に関心が持てましたか？



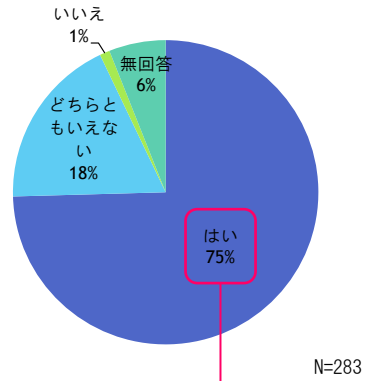
Q6

このイベントに参加して、神戸の都心（ハーバ
ーランド～元町～北野～三宮～新神戸のエリ
ア）にどんな発見がありましたか？
（複数回答可）



Q7

今後、神戸の都心の将来を考えるイベントがあ
れば、また参加してみたいですか？



Q7

「はい」と答えた方は、どのようなイベントに参加したいですか？（自由回答）

- ④ 300人会議のような world cafe 形式の会議
- ④ 多様な年代、職種、県外者、外国人と交流でき、意見が聞ける会議
- ④ 神戸の観光やおもてなしに関する会議
- ④ 神戸がよくなる、神戸を知ることのできるイベント
- ④ 行政と議論できる会議
- ④ 市長との対話会議
- ④ さらに具体的な提案を話し合える会議
- ④ 神戸の弱点も見なおした会議
- ④ 防災、減災についての会議
- ④ 情報発信をもっとして欲しい

注) 頂いた意見から一部抜粋して掲載



Q8

その他、神戸の都心の将来ビジョンについてなど、ご意見があればご記入ください。

■ 神戸都心の将来
<神戸の魅力>
● 他都市と異なった”神戸らしさ”。
● 神戸の魅力(神戸ビーフ、灘の酒、神戸のパン、六甲山の神戸ゴルフ(日本最古)、中華街、有馬温泉)発信して”滞在型(長期)の観光客の誘致。
● 神戸の良いところは一つに海と山という自然の近さ。これをイメージだけではなく実際に感じられるように。
● やはり人が大切、ホスピタリティーの高い人づくり。
● 今あるもの、観光、医療、港湾、神戸ファッション、食等をもっと伸ばしてほしい。
● 神戸の良さは新取気鋭と国際性。
<まちづくり>
● ファッションや食の面で洗練されたイメージを今後も継続できるようにおしゃれなイメージを持てるまちづくりをしてほしい。
● 日曜日だけでも北野坂の歩行者天国を開催。
● 新しいものを取り入れる→つながりの中で「希望」を創造する。→世界へ向けてアピールする。ファストな社会→スローな社会へトランジットする街。
● 市民にとって自慢できるやさしい(環境)街づくりと活気ある(特に新神戸から市役所までのメインストリート化)街づくり。
● 今までの神戸カラーを大事にして大都市、大阪のようにならなくてよい。
● 港の再開発と駅周辺の再開発を切り離さずに考えて頂きたい。
● 住んでいる人が散歩をして気持ち良い都心。
● 安全に過ごせる心地よい街。夜歩きOKな夜の街の活性化。
● 住む人が増える街づくり。
● 東西南北のはっきりわかる地形から、駅に降り立った時に街の把握のできるように考えて欲しい。
● 観光人や交流の拡大を目指すより、神戸市民人口拡大を目指し、「住みよい街づくり」を目指したい。
● 街・都市と自然の共存・両立。街の統一感としての緑化、街路樹、レンガ石畳。街を公園に「公園都市神戸」。
● ビジネス、生活、娯楽、医療、神戸市民が安心して暮らせる街になることが目標。
● 山に見える(緑に見える街)プランづくり。
● ペイエリアを強化し、滞留時間の取れる施設をつくる。
● 再開発により新しいハード(建物)ばかりを建てるのではなく、資源(ソフト)を活用。
● 医療産業都市の充実:世界のRichを対象とした日本の医療。
● コンパクトなまちづくり。
<交通・回遊性>
● 交通網の整備。
● 回遊できる街にする。休める場所を作る。
● 良い所がたくさんあるので(観光資源)点と点をつなぐアクセスがもっとほしい。
● 新神戸台ハーバーランドをつなぐ。交通インフラ(バス以外)を整備。
● 路面電車(市電)の活用。駅前(三宮駅又は神戸駅)バスの発着を明記したバス停の再整備⇄バスルートの明確化。
● 路面電車の復活。
● 神戸電鉄を谷上から南下させて、神戸空港まで延伸してほしい。
<防災>
● 「安全・安心」や「防災」の視点が欠かせない。

(注)頂いた意見から一部抜粋して掲載



神戸都心の将来

<景観・自然>

- 山あり坂ありだけど景観を壊さずにバリアフリー化して欲しい。
- 海と山の自然の保護やより浄化を目指す。
- 三宮駅を降りてすぐに神戸と解る様にしたい。
- 三宮再開発の計画においては、大阪とも京都とも違う神戸ならではの個性のある品質・センスを兼ね備えた建築づくりをしていただきたい。

<情報発信>

- 地元の企業、産業、若者のアイデア、震災の体験、たくさんある神戸の良いものを洗練して情報発信。

神戸都心の課題

- 実態のない神戸ブランドというものにあぐらをかかず、より良い街を目指してほしい。
- もう少し夜は安全な街になってほしい。特に東門街を中心とした地域。
- 交通機関が整っているようで人のアクセスを含め不便(バス停もバラバラ)。
- 宣伝力が神戸は弱すぎる。将来のために良い所をアピール力に力を入れてください。
- 六甲山の為の事は多いけど、海は観光船以外のイベントが少ない。
- 中心地であっても元町商店街にはさびしいところも多々あり、まずはそういった部分を活性化させたい
- 新神戸～北野地区:異人館の入場料が高すぎる。
- 三宮都心部分:駅ビル再開発での箱モノはもういらぬ。大規模駅ビルを建てない再開発を考えてはどうか。
- 回遊性がない。利便性を向上させてほしい。トイレや公園の整備を行ってほしい。
- 神戸は地形も 良し、食物良し、ファッションも 良しだけど一体化できないから又活用できないから宝の持ちぐされ。今あるものを活用して人を集める努力をして欲しい。
- 神戸は「大都市と比べて2流が多くなってしまっている」ということと、「PR 不足」ということ。
- 三宮というより神戸・高速神戸・新開地を西神戸、北神戸の大ターミナル駅として再開発すべきだと思う。
- 海、山、街といろいろ揃っているのに目玉がない。カテゴリーがたくさんあるのにうまく活用されていない。
- 観光においても魅力的なものが当たり前になっていてPRの工夫をすることを忘れていないか。
- 中心街にゴミ(ポイ捨てゴミ。ゴミの収集が遅い)が多く、住民、観光客にとっては印象が悪い。
- 市民が神戸について知らないことも多い。まずは神戸を知ること、そして発信できるようにすべき
- 観光スポットが点在しており、面的な回遊性に乏しい。

注)頂いた意見から一部抜粋して掲載





\\ 神戸でワールドカフェ開催!! //



参加人数
327人

たくさんの方々のご参加
ありがとうございました